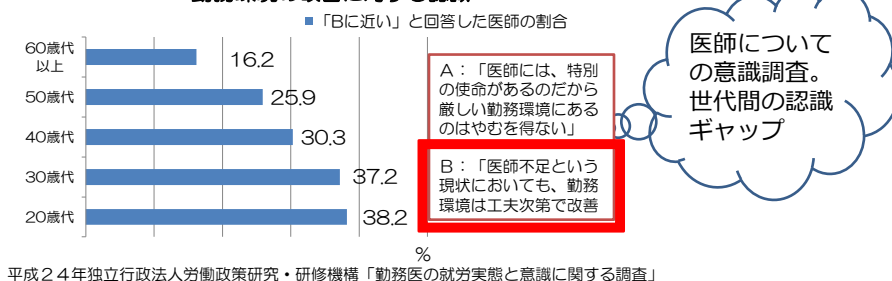


医療従事者の勤務環境の改善 背景と経緯

■医療をめぐる状況①

- ・ 少子高齢化（人口減少局面） ・ ・ 新卒者減少
- ・ 医療ニーズの多様化
- ・ 「偏在」などを背景とした医療スタッフ確保困難
- ・ 若い世代の職業意識の変化

勤務環境の改善に対する認識



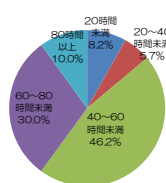
■医療をめぐる状況②

- ・ 入院・救急患者への対応など心身の緊張を伴う長時間労働
- ・ 当直、夜勤・交代制勤務など厳しい勤務環境の指摘

医療の質、医療安全、地域医療確保のためにも、
医療スタッフが健康で安心して働くことができる
環境整備は喫緊の課題

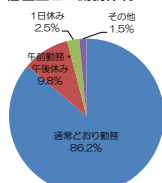
○ 医師（勤務医）の労働時間、宿直に関するデータ
(平成24年独立行政法人労働政策研究・研修機構「勤務医の就労実態と意識に関する調査」)

週当たりの全労働時間



平均：53.2時間

宿直翌日の勤務体制



※宿直がある者を対象に集計

○平成22年日本看護協会
病院看護職の夜勤・交代制勤務等実態調査

